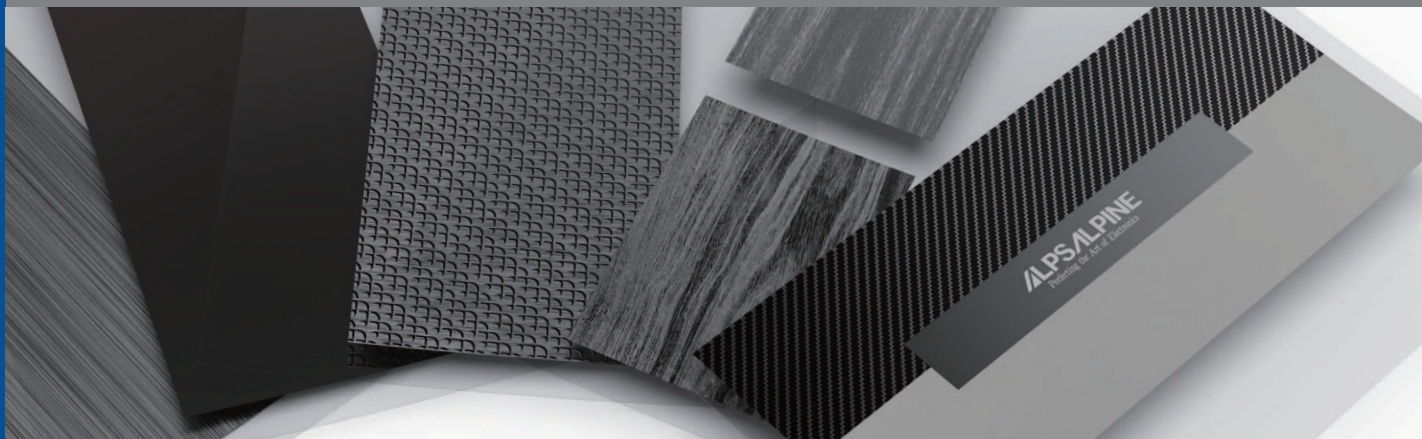


金属加飾ならアルプスアルパイン

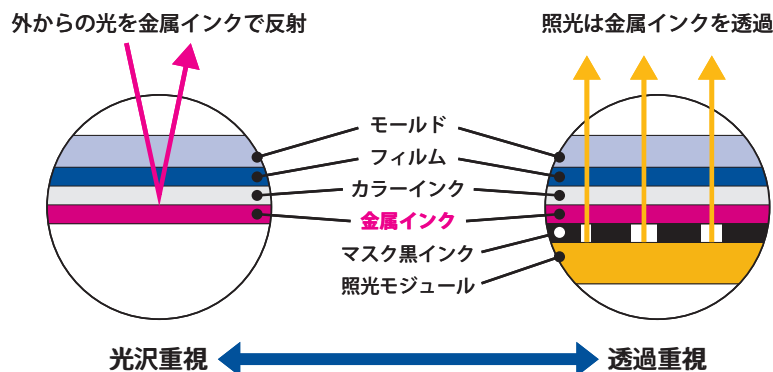
溶融熱転写方式印刷技術



本物の金属インクをもちいた多機能印刷

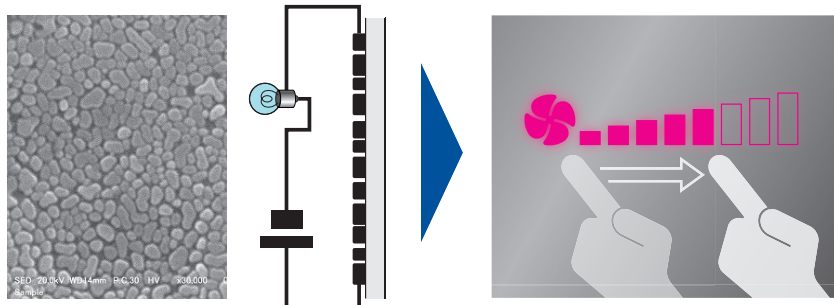
金属光沢と光透過を両立した光演出を実現

溶融熱転写方式印刷は本物の金属材料の印刷が可能。
金属インクの膜厚を調整することで透過率を制御。



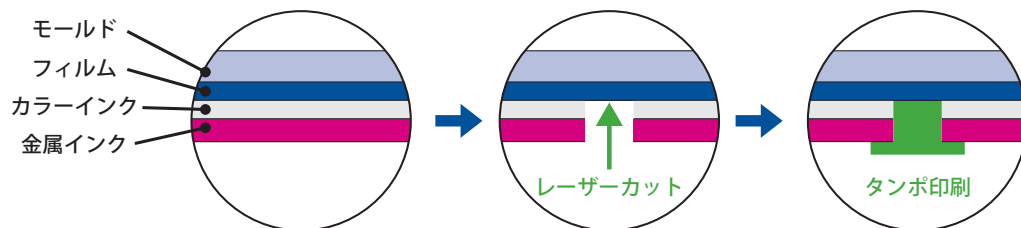
本物の金属でありながら静電タッチ操作が可能

アルプスアルパインの金属インクは不連続構造の絶縁体。



レーザー加工によるシンボル形成が可能

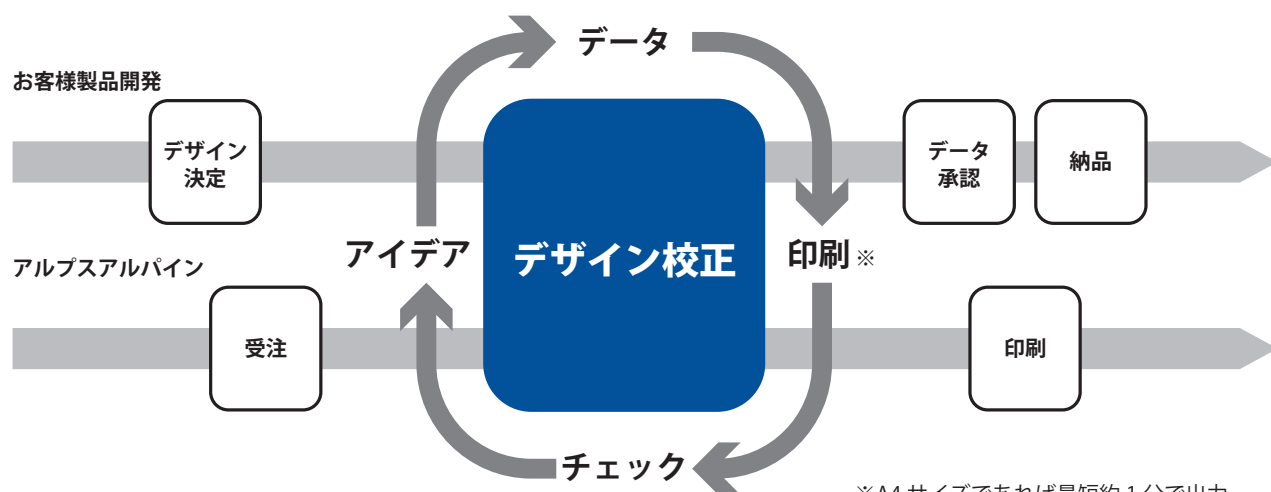
溶融熱転写方式印刷の特長である薄いインク膜厚によりレーザーによる二次加工が容易。



デザイナーのイメージにシンクロする サンプル制作

PC画面上では確認困難な微妙なデザイン表現の改善に貢献

版レスのデジタル印刷だから高速 PDCA サイクルで試作 LT 短縮が可能



- 校正プロセスでの印刷品質と量産次の印刷品質は同一で、量産立ち上げもスムーズに
- 版を起さずにデザイン校正可能なので開発 LT・コスト増加に対するリスクマネジメントが容易

